

秋季特別研修会「荒川おもしろ税ミナール」開催される



向中野税務署長



御厨先生



伊澤法人会長



小林副会長

去る11月18日(水)、ムーブ町屋に於きまして「税を考える週間」の一環として秋季特別研修会「荒川おもしろ税ミナール」が開催されました。

当日は中村研修委員長の司会により開会され、伊澤会長の挨拶の後、第一部研修として向中野荒川税務署長に「税務コンプライアンスの維持・向上」と題しましてご講話を頂戴いたしました。はじめに向中野署長のご出身地の青森県のPRを含めた自己紹介の後、国税の現状、富裕層のコンプライアンス(特に海外資産)の確保などについてわかりやすく解説いただきました。

第二部研修は東京大学先端科学技術研究センター客員教

授の御厨貴氏に、「日本政治の再生はありうるか?」という演題でご講演をいただきました。

現在は安定的な基盤を有している安倍政権の誕生時のエピソード、また高支持率をキープしている理由、最近の大学生の戦争観、歴史感などを歯切れよく次々に話していただき会場一同大満足の講演会でした。

最後に小林研修担当副会長の閉会の挨拶により盛会裏に終了いたしました。

女性部会 研修旅行会

今年も11月26日に女性部会研修旅行会がありました。

20世紀を代表するファッションデザイナーのひとり…生い立ちをバネにし、女性の自立を目指し、自分の信念を守り抜くことを何よりも大切にしていた…ココ・シャネル。「ココ・シャネルに学ぶ女性の仕事と人生～夢は必ず実現する～」という我々女性にとって大変参考となるDVDを車中で見ました。

彼女は夢を可能にするため、目に見えるようにビジョンの価値観を持ち、逃げないで存在感を示すこと他、参考になることを教えてくれました。

シャネルが経験から学んだと推測されますすばらしい言葉を紹介します。

1. お金が欲しいという欲望から始まって、次に働きたい意欲からされる
2. そして働くことは、お金それ自体よりも、もっと強い興味の対象となっていく
3. お金は結局、独立のシンボルという意味しか持たなくなる

次の見学地は「江戸東京たてもの園」です。園内は西ゾーン・センターゾーンと東ゾーンに分かれています。

西ゾーンは日本家屋の建築様式と西洋人の住居の展示です。三井邸の庭に通じる大きなアーチ型の石の門にびっくり。高さ4m・巾3m位の大きな一枚岩をくり貫いた様に感じました。堂々として威厳がありました。

センターゾーンでは歴史ある建物の展示です。幾多の苦難から総理大臣、大蔵大臣になった高橋是清邸に地震対策がなされていたことに感心しました。

東ゾーンは昔の商家や銭湯など下町の風情の展示です。子供時代に戻った様で懐かしい思い出が湧き上がり楽しみました。居酒屋の椅子が酒樽であったのが、印象的でした。

神代植物公園では色々なバラを見たり、香りを楽しんだり。そして雨上がりの清々しい空気を吸ってきました。この研修会では五感を楽しみ、気づきを学びました。

女性部会副部会長 山崎照代



江戸東京たてもの園にて



松永部会長